

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 会報



鹿
苑

ろくえん
ニュース

No. 297

2025年1月20日発行

発行所：公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 発行人：小林 勝宏 編集人：角田 和至

〒634-0076 奈良県橿原市兵部町2-9 フレガビル4階 TEL 0744-24-6270

巻頭言

新年のご挨拶

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 会長 小林 勝宏



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は法人の運営にあたり、多大なるご理解とご協力、そしてご支援を賜り厚く御礼申し上げます。さて、早いもので昨年の5月25日（土）に開催された公益社団法人奈良県診療放射線技師会第11回（通期72回）通常総会において代表理事に選任され、会長に就任してから8か月余りが経ちました。この8か月余りの間多くの皆様の支えにより、奈良県診療放射線技師会の活動を進めることが出来ましたことに心より感謝申し上げます。特に、両副会長はじめ理事の皆様には多大なるお力添えをいただき誠にありがとうございました。

振り返りますと、会長就任当初は山積する種々雑多な業務をこなすことに精一杯で、次々に訪れる予定事業を何とか無事に遂行することが差し当たりの課題となっていたような気がします。新しい年を迎える就任2年目となる今年は、職能団体としての奈良県診療放射線技師会について今一度考えてみたいと思います。皆様ご承知の通り職能団体とは、法律や医療などの専門的資格を持つ専門職従事者が、専門性の維持や向上、待遇や利益の保持や改善を目的として結成する組織です。そして、われわれ診療放射線技師は国家資格を有する専門職ですので、その専門職としての職能を維持・担保することが社会に対する責任であり、それにより給与水準が保証されています。われわれが職能団体に在籍する意義については、竹中常務理事が鹿苑ニュースNo.283号（2022年3月15日発行）の巻頭言に寄稿していただいた通り、各種研修を受講できたり仲間や相談相手ができるというだけでなく、組織の会員数が多いほど声が届きやすくなり、結果として自分たちの仕事や立場を守り、待遇を改善することに繋がります（過去の鹿苑ニュースにつきましては、技師会ホームページの会員用ページに掲載しておりますので、是非ご一読いただければと思います）。奈良県診療放射線技師会は診療放射線技師による職能団体ですので、会員である診療放射線技師の専門職能の維持発展を支援し、その社会的立場や職域を守り改善するための組織でなければなりません。これからの中長期として、フレッシャーズセミナー、学術大会、奈ラーニング、懇話会などの各事業を通して、専門技術に関する情報共有だけでなく、診療放射線技師を取り巻く環境や政治利用の必要性などについても共有していくことで、会員一人一人が職能団体に在籍している意味を理解し、さらなる進化を遂げる職能団体を目指して行こうと思います。

2025年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。そして、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒





(公社) 奈良県診療放射線技師会 組織委員会

北・西地区 懇話会

2025年 2月 7日(金)

19:00~20:30

会場：市立奈良病院
2階 第4会議室
◆マスク着用厳守◆

現地
開催

参加
無料

※駐車場は病院正面の北側駐車場をご利用いただき、会場まで駐車券をお持ちください。

テーマ

骨密度測定について、皆さんのご施設で困ったことないですか？

骨密度測定検査について

メーカー講演

ホロジックジャパン株式会社

施設発表

西の京病院 待鳥尚子先生



QRコードより事前登録お願いします。

事前登録時に事前アンケートにもご協力お願いします。
みなさまのご意見を聞かせてください。

問い合わせ先 大和高田市立病院 高田 (takada@rokuen.jp)

令和6年度 近畿地域診療放射線技師会 学術大会

変革・イノベーション ～新たな一步を踏み出そう～

開催日：令和7年2月9日(日)

会 場：グランフロント大阪タワーC8階

大阪府大阪市北区大深町3-1

教育講演：日本診療放射線技師会会长 上田 克彦

特別講演：大阪公立大学医学部附属病院 市田 隆雄

府民公開講座：大阪公立大学医学研究所 植田 大樹

ランチョンセミナー（企業講演）

研究演題発表（一般セッション・国際セッション）

シンポジウム：タスク・シフト/シェア (STAT画像報告)

大会長：藤田 秀樹 実行委員長：奥中 雄策

主催：公益社団法人 日本診療放射線技師会

公益社団法人 大阪府診療放射線技師会

開催：近畿地域診療放射線技師会

後援：大阪府・大阪市（予定）

参加費：会員2000円 非会員4000円 学生無料

府民公開講座に参加される府民は無料



【お問い合わせ】

(公社) 大阪府診療放射線技師会

T E L : 06-6765-0301

(平日13時～16時まで)

E-mail : science0202@daihougi.ne.jp



第29回 近畿救急撮影セミナー (Web開催) 『放射線部の災害対策を考える』 発災対応～BCP対策まで

【日時】 : 2025年3月1日(土) 14時00分～17時00分

【参加費】 : 500円(Payventによる事前参加登録)

【開催方法】 : LIVE配信(Cisco Webex)

【参加登録URL及びQRコード】※ホームページからも参加登録可能です

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/672b49b097556827717f6f47

参加申込期間 : 2025年1月20日(月) ~2025年2月21日(金)



(14:00~14:05) 開会挨拶 & 注意事項ならびに運用説明

東 丈雄 (大阪大学医学部附属病院)
中西 健 (堺市立総合医療センター)

(14:05~14:35) メーカー情報提供

座長 東山 精吾 (神戸労災病院)

『BCP対策の市場動向と医療クラウドの活用』

キヤノンITSメディカル株式会社 第四ソリューション本部 営業部 部門ソリューション営業課 野中 祐介先生

(14:35~16:00) 教育講演

座長 山添 元士 (京都第二赤十字病院)
吉田 佳弘 (国立病院機構 大阪医療センター)
肥後谷 瞬 (市立奈良病院)

① 14:35~15:00

『熊本地震の経験』

熊本赤十字病院 放射線科部 中村 沙織先生

② 15:00~15:25

『能登半島地震発災後の対応と復旧まで』

市立輪島病院 医療技術部長兼放射線技師長 古谷 治人先生

休憩 10分

② 15:35~16:00

『東日本大震災から14年 被災中心地での経験』

南三陸病院 診療放射線科 及川 林先生

(16:00~16:40) 特別講演

座長 古川 卓也 (近畿大学奈良病院)

『自然災害に対する放射線部門の備えは進んでますか？

BCPはご存知ですか？』

兵庫県災害医療センター/神戸赤十字病院 放射線課長 中田 正明先生

(16:40~17:00)

総合討論

閉会挨拶

中西 健 (堺市立総合医療センター)

<WEB参加の注意事項>

- ・当セミナーはweb開催のためプログラムを変更する場合がございます。最新の情報におきましては近畿救急撮影セミナーのホームページをご確認ください。
- ・ネットワーク環境により映像および音声が乱れる場合がございます。予めご了承ください。
- ・当セミナーに関する著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為及びデータの撮影、録音、録画その他の不正利用を固く禁じます。
- ・上記条件をご理解いただいた上でのご登録をお願いいたします。万が一違反する行為が発覚した際には然るべき措置を取させていただく場合がございます。その旨ご了承ください。

当セミナーは下記の認定セミナーとなっております。

日本救急撮影技師認定機構対象セミナー 2 単位

主催 近畿救急撮影セミナー

【事務局】
神戸赤十字病院 放射線科部 宮安孝行
mail : kinkiqq99@gmail.com (お問い合わせ)



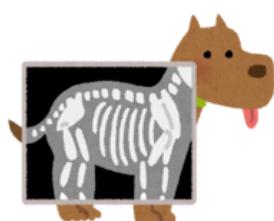
立位撮影についての アンケート調査のお願い

大阪滋慶学園滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科客員教授の安藤英次先生より、アンケートのお願いです。

現在、立位撮影についての現状把握のため、全国規模でアンケート調査を実施しておられます。奈良県内においても、立位撮影について診療放射線技師の思いや臨床現場の現状をお聞かせ下さい。

個人の特定はできないような内容になっておりますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

<https://customform.jp/manage/form/198846>



アンケートはこちらから



【問合せ先】

公益社団法人日本診療放射線技師会

会長 小林 勝宏

社会医療法人田北会田北病院 放射線科

0743-54-0112

kobayashi@rokuen.jp



「(公社) 奈良県診療放射線技師会学術大会 2024」開催報告

奈良県診療放射線技師会 学術委員会

委員長 古川 卓也

2024年11月17日、「進化する放射線技師の未来～技術革新とキャリア展望～」をテーマに、学術大会をハイブリッド形式で開催いたしました。本大会は、診療放射線技師が直面する現代の課題や未来に向けた展望を共有し、技術革新とキャリア形成に関する新たな知見を得る場として企画いたしました。

特別講演では、スタンフォード大学の松浦先生をお招きし、「多様性の時代に生きる診療放射線技師」というテーマでご講演いただきました。松浦先生には、米国からライブ配信を行なっていただき、「多様性とは何か?」という根本について、国際的視点を交えてお話しいただきました。ライブ配信ならではの臨場感と、日本から出て得た経験を共有いただく貴重な機会となりました。

教育講演では、キヤノンメディカルシステムズ社のご協力のもと、CTとMRIそれぞれのユーザーとして活躍されている講師をお招きし、最新技術の臨床応用についてお話しいただきました。特に、AIを活用した技術の進展や、臨床での活用事例が紹介され、実務に直結する貴重な知識を得る機会となりました。

パネルディスカッションでは、「放射線技師のキャリアパス 多様な選択肢と未来の可能性」をテーマに、多様なキャリアを歩まれた4名の先生方にご登壇いただきました。管理職、専門技師、教育・研究、起業・経営といった多岐にわたる経験をもとに、それぞれのキャリア形成における課題と成功の要因、そして診療放射線技師としての将来の展望が議論されました。議論の中では、「縁」の大切さがたびたび強調され、出会いや繋がりがキャリア形成においていかに重要な役割を果たすかが共有されました。

一方で、会場およびオンライン配信において音響や通信のトラブルが発生し、ご参加いただきました皆様にご迷惑をおかけしました。この経験を踏まえ、次回以降の運営では技術面の強化と予備対応策の充実を図り、より円滑な開催を目指してまいります。

本大会が、参加者一人ひとりにとって新たな学びや気づきのきっかけとなり、診療放射線技師の未来への第一歩となることを願っております。ご参加いただいた皆さま、ご協力いただいた関係者の皆さんに、心より感謝申し上げます。





2024年度 放射線フェスタII 開催報告

組織委員 角田 和至

2024年10月20日(日)、ならファミリー1階らくだ広場において「放射線フェスタII 2024」を開催いたしました。こちらの事業は、公益社団法人としての主たる事業であり定款第33条に基づいた公益事業となります。内容としては、県民の皆様への放射線の知識の普及啓発、被ばく相談、奈良県診療放射線技師会の紹介、そして超音波による骨密度測定検査を行いました。

今年は天候もよくたくさんのご参加をいただき合計109名の県民の皆様に参加して頂きました。昨年の71名と比較しても1.5倍の県民の皆様にご参加いただきましてとても有意義な放射線フェスタになったと思います。

私が骨密度の結果を説明している時に「次回は血管年齢を測定して欲しいです」とご意見も頂きました。来年は血管年齢測定も検討したいと思います。その他にも家族の病気についてのご相談や放射線検査についてもご相談を頂きました。普段の検査ではゆっくり話す時間を取るのが困難ですが放射線のイベントで県民の皆様のご意見を聞かせていただける機会を得たのは私にとっても非常に良い経験になりました。

医療技術の向上とともに、患者様一人ひとりの安全と健康を守るために、放射線技術が果たす役割はますます大きくなることでしょう。

今回のイベントに参加することができて、とても良い学びの機会となりました。今後もこのような活動に積極的に参加し、放射線技術や医療の安全性についての理解を広めていければと思います。最後になりましたがご参加いただきました県民の皆様、開催に尽力いただきました関係各位にこの場を借りましてお礼申し上げます。





「レントゲン週間イベント 2024」 開催報告

組織委員 平田 薫

私たち診療放射線技師の仲間内では 1895 年 11 月 8 日の W・C レントゲン博士による X 線発見を記念し、毎年 11 月 2 日～11 月 8 日の一週間を「レントゲン週間」と制定しています。X 線の発見は、診療放射線技師にとっては職業の起源となる記念すべき日でもあります。

そこで、奈良県診療放射線技師会においても 2024 年 11 月 3 日（金・祝）、ミナーラ（奈良市）・1F フードコート特設会場にて「レントゲン週間イベント 2024」を開催いたしました。このイベントは、定款第 33 条に基づいた公益目的事業であり県民の皆様に対する講演会や体験活動等の実施による普及啓発事業の一環となります。

内容といたしまして、「奈良県診療放射線技師会の紹介」、「骨密度測定の実施」、「パネルを用いた放射線知識の普及」、「医療被ばく等の相談」、「画像検査の紹介」と多岐に渡るものとなっております。

当日は、イベント開始の 10 時から終了の 15 時まで計 118 名の県民の皆様にご来場いただき大盛況のうちに終えることが出来ました。参加者の中には「レントゲン週間イベント」に参加するのを毎年、楽しみにしておられる方々もおり、私たちのモチベーションにもつながっております。

このイベントを通じて、身近に診療放射線技師という「放射線」の専門家がいることを知っていたり、皆様が安心して放射線診療を受けられるための一助になれば幸いです。今後とも奈良県診療放射線技師会へのご支援ご協力よろしくお願ひいたします。

最後になりますが、会場を提供いただきましたミ・ナーラ様一同、ご協力いただきました組織委員会委員・外部委員会の皆様、当日の要請に応じて頂きました理事の皆様、関係者各位に感謝申し上げます。





令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修 開催報告

教育委員長 錦 一聰

奈良県では「令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修」を2024年12月14日（土）と15日（日）の2日間、奈良県立医科大学で開催いたしました。我々スタッフも11・12回目のファシリテータとしての実技指導となり無事に開催、指導が行うことができました。

広報として、奈良県診療放射線技師会ホームページ及び会誌、奈良県会員へのインフォメーション告知を行いました。両日合わせて受講者数92名、修了証発行対象者数92名でした。

内容として、造影剤を使用した検査や核医学検査のために静脈路を確保する行為、放射性医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為・核医学検査のために放射性医薬品を注入するための装置を接続して当該装置を操作する行為、動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く。）、動脈に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為、下部消化管検査（CTコロノグラフィ検査を含む。）のため注入した造影剤及び空気を吸引する行為、上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為に関して午前中は動画視聴、午後から実技研修を行いました。

今回の実技研修を終えて、COVID-19が第5類に移行したため、受付時の問診票の提出や検温がなくなり、煩雑さが軽減されたため受付がスムーズになりました。

今回の会場は奈良県立医科大学の教養教育棟 第1講義室(座学会場)と臨床研修センター内カンファレンスルーム(実技会場)で行いました。実技会場の床は養生が必要ないため、会場設置・片付けがとてもスムーズにできたことがファシリテータの負担軽減になりました。また、受講者への会場案内通知メールが誤った座学会場で案内していましたが、開催日前日までに気づき修正した通知を発信できたため、参加者全員、遅刻者はありませんでした。開催前日に実技研修で使用するシミュレーターが運送会社でのトラブルで一部実技研修までに届かないことが発覚し、告示研修を開催できるかが危ぶまれましたが、JARTの迅速な対応により、不足分を別便で配達してもらうことで実技研修開始までに準備が整いました。

12月15日の静脈(RI)の実技研修中に針刺し事故が1件ありました。このことを踏まえ、ファシリテーター同で今後もより一層注意喚起を行いたいと思います。

また、奈良県診療放射線技師会の活動を通じて、会員をはじめとした診療放射線技師の皆様により良い職場環境作りに貢献させていただければ幸いです。

最後になりましたが、本セミナー開催のためにご尽力いただきました教育委員、講師の皆様、JART事務局の皆様に感謝を申し上げ、本実技研修の開催報告とさせて頂きます。



2024年度 第4回定期理事会議案書

日 時 2024年11月19日(火)19時00分~20時30分

場 所 奈良県立医科大学 厳檜会館 特別会議室

〒634-8522 奈良県橿原市四条町840番地

電話：0744-22-3051（代）

出席理事：小林勝宏、池口俊孝、細川倫之、竹中智士、
 山田卓実、玉井宏征、高田太輔、錦一聰、
 古川卓也、森本明、平田薰、待鳥尚子（Web
 出席）、角田和至、西久保直嗣

出席監事：高谷英明、高嶋敏光

欠席理事：吉田真大

会長挨拶：

10月31日（木）から11月2日（日）までの4日間、沖縄コンベンションセンターにて、第1回日本放射線医療技術学術大会が開催されました。

この大会は公益社団法人日本診療放射線技師会（JART）と公益社団法人日本放射線技術学会（JSRT）との初の合同学術大会ということで、800演題を超える演題登録数とともに、両会からたくさんの会員が参加されていました。オンデマンド配信につきましては12月9日（月）まで申し込み可能ですので、ご興味のある方はお申し込みをお願いいたします。奈良県におきましても、10月から11月にかけて、公益目的事業や福利厚生事業、学術大会などが立て続けに開催され、どれも例年以上の盛り上がりを見せっていました。早いもので今年も残すところ1か月余りとなり、5月の通常総会から半年が経ちましたが、お陰様で今のところ計画通り予定された事業を執り行うことが出来ています。これも皆様のご尽力の結果だと、改めて感謝申し上げますとともに、引き続きよろしくお願ひいたします。それでは今回も活発な討論をお願い申し上げます。

定数確認（第30条）

出席理事14名、出席監事2名、欠席理事1名

定款30条により、理事会の成立が宣せられた。

議事録作成人ならびに署名人の指名

議長（第31条）：小林勝宏会長

議事録作成人：竹中智士常務理事

議事録署名人（第32条）：高谷英明監事、高嶋敏光監事

I. 議案（報告事項）

1. 会長報告

(1) 奈良県関係

- ① 日本対がん協会への寄付について（一口10,000円）
 - ② 奈良県総務部法務文書課による定期立ち入り検査
- (11/25)

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

- ① 日本診療放射線技師会上田会長とのWeb懇談会開催（10/15）
- ② 近畿地域診療放射線技師会学術大会シンポジスト推薦について

奈良県総合医療センター 山下哲児会員

- ③ 来年度台湾研修生について慈濟科技大学より2名申込みあり
- ④ 医用画像情報学会創立60周年200回記念大会祝賀会参加（10/4）

(3) 日本診療放射線技師会関係

第1回日本放射線医療技術学術大会開催
 (10/31～11/2) 沖縄コンベンションセンター

【質疑】なし

【審議事項】

日本放射線技術学会 第68回近畿支部学術大会をinfoメールで広報することについて

【0】反対【0】賛成【14】

*吉田理事 欠席のため

【他府県からの発刊物】

(公社) 日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会誌 2024.10Vol.71/No.865

日本診療放射線技師会誌 2024.11Vol.71/No.866

(公社) 宮城県放射線技師会

MART会報 2024.09 102Vol.136

(公社) 福島県診療放射線技師会

福島放技ニュース 2024 VOL.201

福島放技ニュース 2024 VOL.202

(公社) 埼玉県診療放射線技師会

RADIOLOGICAL SAITAMA 2024 no.3

RADIOLOGICAL SAITAMA 2024 no.4

(公社) 東京都診療放射線技師会

東京放射線 2024年10月号 Vol.71 No.831

東京放射線 2024年11月号 Vol.71 No.832

(公社) 神奈川県放射線技師会

かながわ放射線だより「KART」

Vol. 77 No. 2 Jul. 2024 311

No. 3 Sep. 2024 312

(公社) 富山県診療放射線技師会 会報

VOL. 105 2024

(公社) 岐阜県診療放射線技

GIFU JOURNAL OF RADIOLOGICALTECHNOLOGISTS

第 102 卷

(一社) 長野県診療放射線技師会

放射野 2024・No. 141

(公社) 静岡県放射線技師会

SHIZUOKA JOURNAL Vol. 34 No. 1 2024

近畿地域診療放射線技師会関係

【発刊物】

(公社) 京都府放射線技師会

京放技ニュース 10/2024 通算 773

京放技ニュース 11/2024 通算 774

(公社) 大阪府診療放射線技師会

大放技会報 No. 357・No. 358

医療関連団体関係

【他団体からの発刊物】

(一社) 奈良県医師会 奈良県医師新報

9 September 2024 vol. 872

10 October 2024 vol. 873

(一社) 奈良県臨床検査技師会 奈臨技 ニュース

No. 358 APR. 2024

(一社) 奈良県歯科衛生士会 会誌 2024 No. 56

千代田テクノル FB News 2023 10 No. 574

FB News 2023 11 No. 575

(公社) 結核予防会 複十字 No. 418 2024. 9

清恵会第二医療専門学院放射線技師科同窓会

世代-SeDaI- 会報 第 25 号

2. 副会長の活動報告

(池口副会長)

東・南地区懇話会 奈良県立医科大学 厳檜会館

2024 年 9 月 20 日 (金)

令和 6 年度 (公社) 奈良県診療放射線技師会

漏洩線量測定講習会

天理よろづ相談所病院 外来棟

2024 年 9 月 28 日 (土)

医用画像情報学会創立 60 周年

200 回記念大会祝賀会

KKR ホテル大阪 14 階オリオン

2024 年 10 月 4 日 (金)

JART 上田会長との Web 懇談会

2024 年 10 月 15 日 (火)

第 3 回 安全管理委員会

2024 年 10 月 22 日 (火)

令和 6 年度 ハイキング&BBQ 大会

2024 年 10 月 27 日 (日)

令和 6 年度 奈良県診療放射線技師会学術大会

樫原市商工経済会館 7 階大ホール

2024 年 11 月 17 日 (水)

(細川副会長)

東・南地区懇話会 奈良県立医科大学 厳檜会館

2024 年 9 月 20 日 (金)

2024 年度第 4 回学術委員会

奈良県立医科大学 厳檜会館特別会議室

2024 年 10 月 2 日 (水)

医用画像情報学会創立 60 周年

200 回記念大会祝賀会

KKR ホテル大阪 14 階オリオン

2024 年 10 月 4 日 (金)

JART 上田会長との Web 懇談会

2024 年 10 月 15 日 (火)

第 4 回組織委員会 Web 開催

2024 年 10 月 16 日 (水)

第 3 回安全管理委員会 Web 開催

2024 年 10 月 22 日 (火)

学術委員会実行委員会 Web 開催

2024 年 10 月 29 日 (火)

第 1 回日本放射線医療技術学術大会

沖縄コンベンションセンター

2024 年 10 月 31 日 (木) ~11 月 3 日 (日)

学術大会リハーサル Web 開催

2024 年 11 月 6 日 (水)

奈良県診療放射線技師会学術大会

樫原市商工経済会館 7 階大ホール

2024 年 11 月 17 日 (水)

II. 常設委員会

1. 総務関連事項（竹中智士常務理事）

9月12日から11月11日まで

(1) 新入会員 5件

80681、80687、80721、80791、80830

(2) 退会 1件 69204

(3) 転入 1件 63249

(4) 転出 1件 68158

(5) 異動 3件 68923、37964、69256

(6) 新規施設登録 0件

なし

(7) 施設情報変更 0件

なし

(8) 賛助会員 0件

なし

(9) 慶事・弔事 0件

・慶事 なし

・弔事 なし

(10) 会員数

(公社) 奈良県診療放射線技師会正会員 461名

奈良県のみ2名含む

(9月11日 第3回定例理事会報告時 457名)

備考：公益社団法人日本診療放射線技師会関連

奈良県会員 459名 仮会員 2名

(11月11日現在)

(11) イベント・カウント申請、完了

①申請

9月27日 レントゲン週間イベント (11/10)

10月16日 学術大会 2024 (11/17)

11月11日 奈良 CT カンファレンス 2024年
特別講演 (11/16)

②完了

9月30日 第116回奈良県 MRConference
定期研修会 (9/13)

9月30日 東南地区懇話会 (9/20)

9月30日 漏洩線量測定講習会 (9/28)

10月16日 第52回奈良県RIミーティング
(9/27)

(12) その他

なし

【質疑】なし 【審議事項】なし

2. 財務関連事項（山田卓実財務委員長）

・中間報告

・県庁訪問報告書

【質疑】

山田理事：定期預金が固定資産になった場合、使用する際には理由が必要で書類が必要になります。

高嶋監事：もともとは事務所を持つために定期預金を持っていました。県から固定資産にした方がよいとアドバイスがあったのなら、そうようにした方がよいです。いざというときどうするかをどう担保するかです。

山田理事：当会の難しい点は会員の増減にあります。前年度に予算を立てて提出しますが、会員数により収入が変わるからです。

高嶋監事：この80万円をこのまま持っていると内部留保と捉えられてしまいます。

細川副会長：会員への説明が必要なのではないですか。

高嶋監事：お知らせと総会で報告したらよいです。

高谷会長：項目が変わるだけで、使用するわけではないのでそこの説明ですね。

錦理事：周年事業の際にその固定資産を使用するのですか。

山田理事：それは難しいですね。

高嶋監事：それを参加費の一部とするならば、それは公益にならないです。

今までのように積み立てているのであれば使用できますが。

山田理事：事業が多い状態ですが、技師の技術知識向上が奈ラーニングと学術大会くらいなので、公益1つ減らして著名な先生を呼んでもよいかと思います。事業計画に入れなければなりませんが。

高嶋監事：次年度の事業をどうするかを計画していくなければなりません。

【審議事項】

2024年度財産目録の計上科目の変更について
流動資産の定期預金（南都銀行橿原支店）を固定資産へ計上変更を行う

保留【0】反対【0】賛成【14】*吉田理事 欠席のため

3. 学術関連事項（古川卓也学術委員長）

(1) 奈良県診療放射線技師会学術大会 2024について
進捗報告

開催日時：2024年11月17日（日）

開催場所：橿原市商工経済会館 7階大ホール

(講師控室：グランドメルキュール

1階ミーティングブース C)

テーマ：「進化する放射線技師の未来～技術革新とキャリア展望～」

開催方法：ハイブリッド開催（現地+ウェビナーLive配信 ※オンデマンド配信なし）

会費：現地参加：会員 無料、非会員 1000円

Web参加：会員 500円、非会員 1500円

※近畿の診療放射線技師会及び日本放射線技術学会
近畿支部会員は会員と同額

広報：プレポスターと会員研究発表演題募集

HPおよび鹿苑掲載、インフォメール送信（7/7）

ポスター作成鹿苑掲載依頼（8/31）

プログラム9月中旬確定次第HPへ

内容：

- ・会員研究発表（演題募集7/1-9/30）
- ・ランチョンセミナー（バイエル薬品株式会社）
- ・講演

①特別講演 スタンフォード大学

松浦由佳 先生（9/15web打ち合わせ）

②教育講演 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

座長：社会医療法人高清会 高井病院 土井技師長

CT演者：

社会医療法人 松本快生会西奈良中央病院

放射線科 坂本 様

MR演者：

公立那賀病院

中央放射線科 山本 様

- ・パネルディスカッション（打ち合わせ日程調整中）

テーマ「放射線技師のキャリアパス：多様な選択肢と
未来の可能

パネリスト

1. 専門技師 近畿大学奈良病院 川村克年 先生

2. 管理職技師 高井病院 土井司 先生

3. 教育者・研究者 森ノ宮医療大学 星野貴志先生

4. 経営・マネジメント A-Line 北中康友先生

予算案：

	科 目	2023 年度決算	2024 年度予算案
収入	参加費	(web ¥26,025 現地 ¥3,198) 29,223	
	事業対策費	355,526	325,200
	計	384,749	325,200
支出	会場費 会場使用料	118,800	140,000
	会場備品費	21,450	
	公益活動割引	-23,760	
	追加会場備品費（PC）	5,500	
	講師控室（DaiwaRoyalHotel）9～ 18時	18,000	
	web 開催費用	18,477	10,700
	講師謝金（講師・座長・シンボシス ト）	88,000	80,000
	交通費（理事・学術委員・実行委員）	21,440	20,000
	スタッフ・講師等昼食費（55食）	0	0
	会議費（シンボ・抄録・拡大）		
	印刷費（ポスター・抄録集・名 札）	51,631	50,000
	通信費	0	18,500
	雑費		（新人懇親会補助 12 名）65,211
	消耗品費（記念品）		
	計	384,749	325,200

（その他、学術大会関連費用）

支出	ランチセミナー（弁当・お茶）	(140食)	
		(140本)	
	総合計	384,749	325,200

(2) 2024年度県民公開講座について

進捗報告

開催日時：2025年1月11日（土）14:00～17:00

開催場所：橿原市商工経済会館 7階大ホール

（講師控室：グランドメルキュール 1階ミーティングブースC）

テーマ：「変形性関節症」

講師：医師：香芝旭ヶ丘病院 世古 宗仁 先生

理学療法士：香芝旭ヶ丘病院 甲村 和希 先生

診療放射線技師：香芝旭ヶ丘病院 竹下 貴英 先生

開催方法：現地開催のみ 会費：無料

後援：奈良県、橿原市（広報誌：奈良県落選、橿原市連絡まち）

予算案：

	科 目	2023 年度決算	2024 年度予算案
収入	参加費	—	—
	事業対策費	400,648	352,000
	計	400,648	352,000
支出	会場費 会場使用料	57,200	90,000
	会場備品費	24,750	20,000
	講師控室使用料	23,100	10,000
	公益活動割引		
	web 開催費用（ウェビナー契約費）	10,700	
	謝金（講師）	90,000	90,000
	交通費（理事・学術委員）	16,120	15,000
	昼食費（理事15名、学術委員6名）	19,600	0
	印刷費（ポスター、抄録、垂れ幕）	28,519	28,000
	通信費（返信用ハガキ、郵送代）	43,949	44,000
	記念品代（除菌シート、ペン）	83,840	50,000
	雑費	2,870	5,000
	計	400,648	352,000

【質疑】なし 【審議事項】なし



4. 教育関連事項（錦 一聰教育委員長）

(1) 日本診療放射線技師会関係

告示研修（実技研修）奈良県 2024.12.14日/15日
(11・12回目開催)

開催場所：奈良県立医科大学

開催日時：

2024年12月14日（土）9:00～18:00(11回目)

2024年12月15日（日）9:00～18:00(12回目)

定員：48名（計：96名）

募集期間：2024年10月8日～11月29日
(2024年12月14日開催分)
2024年10月8日～11月29日
(2024年12月15日開催分)

（統一講習会受講者のみ）

募集期間開始日の1週間前より予約可能

広報：会員へのインフォメーションメール

ホームページ掲載予定

JARTへの開催前申請書（完成版）を開催3か月以上前の提出が必要。

監督者（医師役）を吉田理事予定。

静脈路講師を未定。

ファシリテータ 役割に関しては変更可能

12/20 / 12/21

監督者：吉田（両日）

静脈路講師：山田/植田（奈良医大看護師）

静脈：古川/山田

静脈その他：小林（両日）

静脈RI：池口（両日）

上部消化管：玉井/古川

下部消化管：高谷（両日）

動脈：辻村（両日）

開催責任者：錦（両日）

スタッフ：細川/角田

*12/15は近畿地域野球大会と日時が重なった。

予算案：

告示研修（実技研修）奈良県 2024.12.14（11回目）

奈良県診療放射線技師会

科 目	奈良県告示研修 2024.07.20(9回)予 算	奈良県告示研修 2024.12.14(11回) 予算
収入 事業対策費	17,000	17,000
計	17,000	17,000
支出 講師料： 開催責任者及びスタッフ分の補填	17,000	17,000
計	17,000	17,000

*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填

日本診療放射線技師会

科 目	奈良県告示研修 2024.07.20(9回)予 算	奈良県告示研 2024.12.14(11回) 予算
収入 事業対策費	163,000	148,000
計	163,000	148,000
支出 講師料	148,000	133,000
会場費・施設使用料	0	0
お弁当・お茶代	15,000	15,000
計	163,000	148,000

*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替

*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

告示研修（実技研修）奈良県 2024.12.15（12回目）

奈良県診療放射線技師会

科 目	奈良県告示研修 2024.07.21(10回) 予算	奈良県告示研修 2024.12.15(12回) 予算
収入 事業対策費	17,000	17,000
計	17,000	17,000
支出 講師料： 開催責任者及びスタッフ分の補填	17,000	17,000
計	17,000	17,000

*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填

日本診療放射線技師会

科 目	奈良県告示研修 2024.07.21(10回) 予算	奈良県告示研修 2024.12.15(12回) 予算
収入 事業対策費	148,000	168,000
計	148,000	168,000
支出 講師料	133,000	153,000
会場費・施設使用料	0	0
お弁当・お茶代	15,000	15,000
計	148,000	168,000

*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替

*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

漏洩線量測定講習会

開催場所：（公財）天理よろづ相談所病院

外来棟放射線部 4F、講堂 5F

開催日時：2024年9月28（土）14:00～16:00

定員：20名 参加者：11名

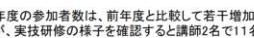
募集期間：2022年7月中旬～定員に達したらHPで締切を伝達。

広報：会員へのインフォメーションメール、ホームページ掲載

講師：講義：古川 幹（千代田テクノル）

実技：小西勇輔・小西高史（教育外部委員）

開催形式：会場対面型（事前予約制）

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会
委員会	教育委員会	会員/技術学会のみ正会員(無料)
報告者	錦 一聰	非会員(¥1000)・一般市民
プログラム・内容:		
<p>漏洩線量測定講習会 座学 60分 古川 幹（千代田テクノル） 講義内容 1. 漏洩線量測定に関する法律について 2. サーベイメータでの測定方法について 3. 書類作成について</p> <p>実技 60分 小西 勇輔（奈良県立医科大学付属病院） 小西 高史（天理よろづ相談所病院） 実技内容 サーベイメータを用いた漏洩線量測定 1. 一般撮影 2. CT 3. 透視装置</p>		
  		
<p>コメント:</p> <p>今年度の参加者数は、前年度と比較して若干増加したが、実技研修の様子を確認すると講師2名で11名であった。 日常の業務からアップデートされにくい分野と感じますので、この事業が継続できるよう努めたいと思います。</p>		

決算：
奈良県診療放射線技師会

	科 目	2024 年度予算	2024 年度決算
収入	事業対策費	12,500	12,215
計		12,500	12,215
支出	講師料	10,000	10,000
	交通費	2,000	2,060
	講師お茶代	500	155
計		12,500	12,215

【質疑】

小林会長：告示研修の申し込みは公開後すぐ埋まりますか。

錦理事：公開後直後に確認はできていませんが、11月の始めには満席でした。

小林会長：和歌山、滋賀では小人数で開催していました。

錦理事：来年度も4回開催でよろしいですか。

小林会長：奈良はよいです。

【審議事項】なし

5. 広報関連事項（角田和至広報委員長）

(1) 鹿苑ニュース N0296 号 発行 入稿済み
準備出来次第発送

鹿苑ニュース N0297 号 発行準備

卷頭言、イベント案内など（締切 12月末）

(2) ホームページ関連

2024年10月28日

令和6年度近畿地域診療放射線技師会学術大会
のお知らせ

2024年10月16日

第46回日本消化器がん検診学会近畿支部超音波
研修会開催のお知らせ

2024年10月4日

奈良 CT カンファレンス 2024年特別講演開催の
お知らせ

2024年10月3日

第2回放射線安全管理セミナー開催のお知らせ
奈良県診療放射線技師会学術大会 2024 開催の
お知らせ

2024年9月26日

第56回CT画像研究会開催のお知らせ

2024年9月11日

「放射線フェスタ 2024 II」開催のお知らせ

2024年9月10日

奈良県開催の第11・12回診療放射線技師法一部改正に伴う令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修開催のお知らせ

令和6年度（公社）奈良県診療放射線技師会漏洩線量測定講習会ご案内

【質疑】

角田理事：巻頭言の書く方についてなのですが、いつも理事会で決めていますが、順番に回していくのはどうですか。

小林会長：順番でよいと思います。

角田理事：鹿苑ニュースの締め切りをもう少し早くしたいです。理事会終わりで発送準備をするなら、締め切りを早くしないと印刷代が高くなるのです。次回は12月20日としたいです。

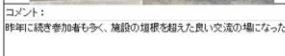
小林会長：皆様準備をお願いします。

【審議事項】なし

6. 福利厚生関連事項（玉井宏征福利厚生委員長）

(1) 2024年度厚生事業について

秋の厚生事業：ハイキング＆BBQ 開催報告

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県放射線技師会
委員会	福利厚生	イベント名	ハイキング＆BBQ	会員（¥3500）非会員（¥4000） 53名
報告者	玉井 宏征	日時	令和6年10月27日 10:30～15:00	お子様（¥1000）小学生未満（無料） 4名
場所				
天理駅～山の辺の道～天理観光農園				
				
				
<p>コメント： 昨年に続き参加者も多く、施設の増設を超えた良い交流の場になった。</p>				

日時：2024年10月27日（日曜日）

会場：天理駅より天理観光農園までのハイキング
及び天理観光農園にて BBQ

10:30より15:00まで

参加者：会員43名 非会員10名 中学生1名

小学生1名 未就学児3名 合計57名

会 費：(受益者負担)

決 算：

	科 目	昨年度決算	本年度決算
収入	事業対策費	45,874	33,246
	計	45,874	33,246
支出	景品等	42,172	32,366
	雑費	3,612	880
	計	45,874	33,246

収支差額： ¥0



(2) 近畿地域放射線技師会野球大会

日時：令和6年12月15日（日）

受付8時45分～

場所：浜甲子園運動公園 B、Cグランド

兵庫県西宮市枝川町20

駐車場：有料

(最初の1時間100円その後30分毎に

100円1日最大1000円)

(3) 賀詞交換会の開催日について

日時：2025年1月11日（土）

18時～20時(受付開始17時30分～)

会場：小料理 元気

奈良県橿原市大久保町460-4

電話番号：0744-29-7762

会費：会員及び賛助会員5,000円（受益者負担）

予算案：

	科 目	昨年度決算	本年度予算
収入	事業対策費	21,737	30,000
	計	21,737	30,000
支出	印刷費	0	0
	景品等	20,860	20,000
	雑費	877	10,000
	計	21,737	30,000

(4) 春の厚生行事 ボウリング大会

日時：3月2日または9日（日曜日）調整中

場所：決まり次第報告

会費：靴・ゲーム代（受益者負担）

	科 目	本年度予算
収入	事業対策費	30,000
	計	30,000
支出	印刷費	0
	景品等	20,000
	雑費	10,000
	計	30,000

【質疑】

玉井理事：講演していただく方が大阪府技師会の所属なのですが、賀詞交歓会に声をかけてよいですか。賛助会員ではない会社の方はどうですか。

高谷監事：賛助会員ではない方はご遠慮いただいています。講師の先生にはご参加いただいているいます。

高嶋監事：今回から賀詞交歓会になりましたので、

会長から他府県の会長や議員、市町村の首長さんにも声をかけていただくのもあります。名刺交換会ですので、県庁の方でも来やすいと思います。

小林会長：検討いたします。

【審議事項】

賀詞交換会開催における予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*吉田理事席のため

7. 安全管理関連事項（吉田真大安全管理委員長）

小林会長報告

(1) 医療安全

医療安全ネットワーク会議

2024年8月29日（水）17時～

「小児への1.6倍過剰投与事例」

参加者なし

2024年10月23日（木）14時～

「休薬が必要な内服抗がん剤を連続投与した事例」

参加者なし

(2) 原子力災害時対応

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会について11月15日に奈良県広域消防との事前打ち合わせ

(3) 災害対策・対応

災害が発生した際に、地方技師会として何かできな
いか検討

進捗なし

(4) その他

広報活動

安全委員会だより vol. 13

次回、鹿苑ニュースに掲載予定

【質疑】なし 【審議事項】なし

8. 組織関連事項（高田太輔組織委員長）

(1) 東・南地区懇話会に向けて 開催報告

開催日時：

2024年9月20日（金）19時から20時30分

開催場所：巣鴨会館 3F 大ホール（現地開催のみ）

開催内容：ICD(埋込型除細動器)の対応について

①メーカーによる製品紹介を含めた講演



②施設発表

市立奈良病院 平田薰 理事

天理よろづ相談所病院 森本明 理事

③ディスカッション

事前質問を募集し、ICDメーカー4社に回答してもらった

広報：ホームページ掲載、インフォメル配信、チラシ配布

スタッフ：11名（会長、細川副会長、高田、玉井、

待鳥、森本、平田、角田、完田、辻村、塚本）

役割分担：座長、受付、発表者対応、マイク、ディスカッション、PC役

参加者：17施設

34名（うち、会員32名、非会員2名）

開催報告：

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	組織	イベント名	放射線フェスタⅡ2024
報告者	高田太輔	日時	令和6年10月20日 10:00~15:00
		場所	ならファミリー 1F らくだ広場
プログラム・内容：			
組織事業 放射線フェスタⅡ2024 1.超音波骨密度測定(無料) 2.診療放射線技師のしごと紹介 3.各種がん検診の紹介・啓発 4.パンフレット・ポケットティッシュ配布			
参加スタッフ			
委員会長	小林 勝宏（社会医療法人田北会田北病院）	高田 太輔（大和高田市立病院）	
組織委員長	玉井 宏征（香芝加賀ヶ丘病院）	和至（中井記念病院）	
委員員長	角田 和至（中井記念病院）	平田 良（市立奈良病院）	
委員員長	森本 明（天理よろづ相談所病院）	今井 俊輔（近畿大学奈良病院）	
外部委員員長	辻村 恭平（JOHO星ヶ丘医療センター）	辻村 恭平（JOHO星ヶ丘医療センター）	
コメント：			
昨年度(71名)と比較して、1.5倍の109名の来場者があった。スタッフ間で協力し合い、無事に終えることができた。骨密度測定、診療放射線技師のしごと紹介等、説明をおこなった。ならファミリーのカードでの案内説定、奈良市役所での案内掲載という宣伝効果もあり来場者が増えたと考える。			

	科 目	2023 年度決算	本年度予算	本年度決算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	96,294	6,000	6,980
	計	96,294	6,000	6,980
支出	会場費	94,974	0	0
	賃借料	0	0	0
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	0	6,000	6,980
	消耗品費	1,320	1,000	0
	広告宣伝費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	通信費	0	0	0
	雑費	0	0	0
	計	96,294	7,000	6,980

参加人数：109名

決 算：

(内 訳)

旅費交通費→交通費

(2) 放射線フェスタⅡ2024 開催報告

開催日時：

2024年10月20日（日）10:00～15:00

開催場所：奈良ファミリー

1F らくだ広場（使用料 110,000 円）

事業目的：県民に向けての健康増進及びがん検診受診率向上の一助となるような情報提供

事業内容：骨塩定量測定・放射線知識の普及・啓検査画像紹介

後援申請：奈良県、奈良市

広報：ホームページ掲載

チラシ配布

(奈良ファミリーフードコート、奈良市役所)

スタッフ：8名（会長、高田、玉井、平田、角田、完田、辻村、今井）

開催報告：

委員会	組織	イベント名	放射線フェスタⅡ2024	会員	0名		
報告者	高田太輔	日時	令和6年10月20日 10:00～15:00	一般	109名		
		場所	ならファミリー 1F らくだ広場	ポスター・チラシ・写真等掲載欄			
プログラム・内容：							
組織事業 放射線フェスタⅡ2024 1.超音波骨密度測定(無料) 2.診療放射線技師のしごと紹介 3.各種がん検診の紹介・啓発 4.パンフレット・ポケットティッシュ配布							
参加スタッフ							
会員長 小林 勝宏（社会医療法人田北会田北病院） 組織委員長 高田 太輔（大和高田市立病院） 委員員長 玉井 宏征（香芝加賀ヶ丘病院） 委員員長 角田 和至（中井記念病院） 委員員長 平田 良（市立奈良病院） 委員員長 森本 明（天理よろづ相談所病院） 外部委員員長 今井 俊輔（近畿大学奈良病院） 外部委員員長 辻村 恭平（JOHO星ヶ丘医療センター）							
コメント：							
昨年度(71名)と比較して、1.5倍の109名の来場者があった。スタッフ間で協力し合い、無事に終えることができた。骨密度測定、診療放射線技師のしごと紹介等、説明をおこなった。ならファミリーのカードでの案内説定、奈良市役所での案内掲載という宣伝効果もあり来場者が増えたと考える。							

決 算：

	科 目	2023 年度決算	本年度予算	本年度決算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	193,500	210,000	200,353
	計	193,500	210,000	200,353
支出	会場費	110,000	110,000	110,000
	賃借料	69,940	66,000	66,000
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	3,460	7,000	5,720
	消耗品費	600	1,000	0
	広告宣伝費	—	3,000	740
	印刷製本費	0	3,000	2,178
	通信費	0	0	0
	支払手数料	220	5,000	4,500
	雑費	9,280	15,000	11,215
	計	193,500	210,000	200,353

(内 訳)

会場費→110,000円

賃借料→超音波骨密度装置（レンタル費用）66,000

印刷製本費→チラシ（ラクスル発注）

広告宣伝費→チラシの配達費

(ならファミリー・奈良市役所) 740

旅費交通費→交通費

消耗品費→なし 雜費→昼食費

支払手数料→骨密度装置の宅配便返却送料 4,500円

(3) 2024年度レントゲン週間イベント 開催報告

開催日時：

2024年11月10日（日）10:00～15:00

開催場所：ミ・ナーラ 1階

開催内容：

①X線を用いたがん検診の紹介と受診率向上に向けた啓発

②X線検査の紹介

被ばく相談：小林会長

広報：ホームページ掲載、チラシ配布（ミ・ナーラ）

スタッフ：7名

（会長、高田、森本、平田、角田、辻村、今井）

参加人数：118名

（骨密度測定117名、被ばく相談1名）

開催報告：

イベント開催報告書			公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	組織	イベント名	会員	0名
報告者	高田太輔	日時 令和6年1月10日 10:00～15:00 場所 ミ・ナーラ 1F フードコート前	一般	118名 ボスター・チラシ・写真等掲載欄
プログラム・内容：				
組織事業 放射線フェスティ2024 1. 超音波骨密度測定(無料) 2. 診療放射線技師のしごと紹介 3. 各種がん検診の紹介 啓発 4パンフレット・ポケットティッシュ配布				
 参加スタッフ 会長 小林 勝宏（社会医療法人田北会田北病院） 組織委員長 高田 太輔（大和高田市立病院） 委員員長 角田 和至（中井記念病院） 委員員長 平田 葵（市立奈良病院） 委員員長 森本 明（天理よろづ相談所病院） 外部委員員長 今井 俊輔（近畿大学奈良病院） 外部委員員長 辻村 恭平（JCHO星ヶ丘医療センター）				
コメント： 118名の来場者であった（昨年度95名）。急速、手間節測定用の骨密度装置となつたが、スタッフ間で協力し合い、トラブルなく無事にイベントを終えることができた。画像検査説明、がん検診の啓発や被ばく相談にも対応した。手間節測定用に経験できる良い機会になりました。今後に向けて検討していきたい。				

決算：

	科 目	2023 年度決算	本年度予算	本年度決算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	135,134	135,860	56,004
	計	135,134	135,860	56,004
支出	会場費	35,860	35,860	35,860
	賃借料	70,820	66,000	0
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	4,600	7,000	5,660
	消耗品費	1,589	1,000	220
	広告宣伝費	9,982	3,000	2,860
	印刷製本費	0	3,000	2,132
	通信費	0	0	0
	支払手数料	1,495	5,000	0
	計	10,788	15,000	9,272

（内訳）

会場費→35.860円

賃借料→超音波骨密度装置のレンタル費用

66,000円⇒0円

※レンタル会社の手違いにより、異なる装置を急遽使用。そのため、今回のレンタル料は0円となった

印刷製本費→チラシ（ラクスル発注）

広告宣伝費→ポケットティッシュ（あどまる発注）

旅費交通費→交通費

消耗品費→参加スタッフ用 ポチ袋 220円

雑費→昼食費

支払手数料→超音波骨密度装置の返却配送料

4,500円⇒0円

※レンタル会社の手違いにより、異なる装置を急遽使用そのため、今回の返却配送料は0円となった

(4) 令和6年度北・西地区懇話会に向けて
進捗報告

開催日時：

2025年2月7日（金） 19時から20時30分

開催場所：市立奈良病院（現地開催のみ）

開催内容：未定

広報：ホームページ掲載、インフォメール配信、
チラシ配布

役割分担：座長、受付、発表者対応、マイク、ディスカッション役、PC役

予算案：

	科 目	2023 年度予算	2023 年度決算	本年度予算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	20,800	21,870	12,000
	計	20,800	21,870	12,000
支出	会場費	10,800	10,800	0
	賃借料	0	4,350	0
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	5,000	6,720	7,000
	消耗品費	0	0	1,000
	会議費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	通信費	0	0	0
	計	20,800	21,870	12,000

（内訳）

会場費→市立奈良病院の会議室 0円

旅費交通費→交通費

雑費→参加者へのペットボトル飲料など

(5) 台車の購入について

・前回の定期理事会で承認をいただいた後、台車を購入した

・購入価格：12,790円（税込）

・折り畳みできませんのでご了承ください

・事務所に保管しているので、各委員会で必要な時はご利用ください

【質疑】なし

【審議事項】

令和6年度北・西地区懇話会 予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*吉田理事 欠席のため

III. 特別委員会

1. 創立75周年記念事業 報告事項なし

2. 事務所移転に関する検討委員会 立入検査



日時:2024年11月25日(月)10時から15時まで

場所:法人の主たる事務所

担当:奈良県総務部法務課

IV. 常置委員会

1. 定款改正委員会(池口俊孝委員長)

報告事項なし

2. 表彰委員会(竹中智士委員長) 小林会長報告

【報告事項】

公益社団法人日本診療放射線技師会永年勤続表彰候補者の推薦について、当会より30年表彰7名、5年表彰2名推薦

※表彰式は第41回日本診療放射線技師学術大会(福井県)で予定

3. 海外交流委員会(吉田真大委員長) 池口副会長報告

2025年度の研修生受け入れについて

2025年6月~7月(5週間)

ホームステイ先:海外交流外部委員

三浦玉恵宅(橿原市)

4. その他

線管理委員会(池口俊孝委員長)

貸出日~返却日 機種 貸出先

2024.09.17~09.20 電離箱 ICT(日立) 会員施設
(秋津鴻池病院)

2024.10.03~10.09 電離箱 NHA(富士) 会員施設
(大和橿原病院)

2024.10.18~10.25 電離箱 NHA(富士) 会員施設
(辻村病院)

V. 審議事項まとめ

日本放射線技術学会 第68回近畿支部学術大会をInfoメールで広報することについて

保留【0】反対【0】賛成【14】*吉田理事欠席のため

2024年度財産目録の計上科目の変更について

流動資産の定期預金(南都銀行橿原支店)を固定資産へ計上変更を行う

保留【0】反対【0】賛成【14】*吉田理事欠席のため
賀詞交換会開催における予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*吉田理事欠席のため

春の厚生行事:

ボウリング大会における予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*吉田理事欠席のため

令和6年度北・西地区懇話会 予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*吉田理事欠席のため

VI. 経過事項

第11回(通期72回)通常総会

奈良県社会福祉総合センター5階 研修室C

5月25日(土)

2024年度「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」

奈良県社会福祉総合センター5階 研修室B

6月15日(土)

第2回組織委員会 Web開催

6月19日(水)

第2回学術委員会

奈良県立医科大学 嶽橿会館 特別会議室

6月20日(木)

第1回安全管理委員会 Web開催

7月2日(火)

2024年度表彰委員会

奈良県診療放射線技師会事務所 7月4日(木)

2024年度奈ラーニング

奈良県立医科大学 嶽橿会館 7月5日(金)

第2回定期理事会

奈良県立医科大学 嶽橿会館 特別会議室

7月16日(火)

告示研修(実技研修) 奈良県(9・10回目開催)

奈良県立医科大学

7月20日(土)・7月21日(日)

放射線フェスタ

近鉄百貨店橿原店1Fメビウスホール 8月18日(日)

近畿地域診療放射線技師会 会長副会長会議・教育委員会会議

済生会中津病院西棟1階第2会議室 9月7日(土)

近畿放射線医療技術合同学術大会準備委員会・実行委員会合同会議 9月8日(日)

第3回定期理事会 奈良県立医科大学 嶽橿会館 特別会議室 9月17日(火)

東・南地区懇話会 奈良県立医科大学 嶽橿会館

9月20日(金)

漏洩線量測定講習会

天理よろず相談所病院 外来棟 5F

9月28日(土) この事が正確であることを証するために議長及び

日本診療放射線技師会 上田会長 Web懇談会 議事録署名人は記名捺印する。

10月15日(火)

放射線フェスタⅡ 奈良ファミリー1F らくだ広場

2024年11月19日(火)

10月20日(日)

第1回日本放射線医療技術学術大会(第40回日本
診療放射線技師学術大会)

議長 会長(代表理事)

小林 勝宏 印

沖縄コンベンションセンター

議事録署名人

高谷 英明 印

10月31日(木)~11月3日(日)

高嶋 敏光 印

レントゲン週間イベント ミ・ナーラ 1階

議事録作成人

竹中 智士 印

11月10日(日)

奈良県診療放射線技師会学術大会2024

奈良県橿原市兵部町2番9号フレガビル4F

橿原市商工経済会館7階大ホール

公益社団法人奈良県診療放射線技師会

11月17日(日)

第4回定例理事会

奈良県立医科大学 嶽橿会館 特別会議室

9月17日(火)

VII. 今後の予定

立入検査 奈良県診療放射線技師会事務所

11月25日(月)

告示研修(実技研修) 奈良県(9・10回目開催)

奈良県立医科大学

12月14日(土)・12月15日(日)

近畿地域診療放射線技師会野球大会

浜甲子園運動公園

12月15日(日)

第5回定例理事会

奈良県立医科大学 嶽橿会館 特別会議室

1月21日(火)

令和6年度近畿地域診療放射線技師会学術大会

グランフロント大阪タワーC8階 2月9日(日)

VIII. 次回理事会について

次回理事会について

2025年1月21日(火) 19時00分~

場所:

奈良県立医科大学 嶽橿会館 第一特別会議室

2024年度第5回定例理事会

以上